

鳴鹿大堰 20周年アニバーサリーイベント開催

R5.9.12

～ 堰柱の中を覗いてみよう ～

～福井河川国道事務所～

国土交通省では地域の方々と治水施設の生い立ちを振り返り、その果たしてきた役割や地域の水害・土砂災害リスクについて再認識していただくため、完成から一定期間経過した施設について、現場見学等を実施する「アニバーサリープロジェクト」を推進しています。

令和6年3月に鳴鹿大堰は完成から20周年を迎えるため、堰の役割をはじめ、河川事業や防災への理解を深めていただく目的でイベントを実施しました。当日は天候にも恵まれ、県内外から多くの方が訪れました。

概要

- 開催日時 : 令和5年8月26日(土) 9:30～16:00
場所 : 鳴鹿大堰(福井県永平寺町法寺岡地先、福井県坂井市丸岡町ニツ屋地先)
来場者 : 約100名(福井県、愛知県、滋賀県、岐阜県からご来場いただきました。)
内容 : 堰柱内部見学ツアー、災害対策車両展示、予備ゲートペイントコーナー
同日開催の花火大会にあわせて、堰のライトアップを実施(18:00～21:00)

イベントの様子



堰柱内部見学ツアー



予備ゲートへのペイント



夜間ライトアップ

来場者の感想

- ・普段見れないところを見ることができ、よい体験になった。
- ・堰柱の形が鹿をイメージしたという話にびっくりした。
- ・初めて管理橋から花火を見たが、きれいに見られてよかった。
来年も花火をみるために訪れたい。

問い合わせ先

国土交通省 近畿地方整備局
福井河川国道事務所
河川管理課

